

## 「人を対象とする生命科学・医学系研究についての情報公開文書」

**研究課題名：** 胃癌に対する胃全摘術および噴門側胃切除術におけるフォローアップCTを用いた術後骨密度推移の後方視的比較検討

### ・はじめに

上部および中部胃癌に対する根治的手術として、近年は胃の一部を温存する「噴門側胃切除術」が標準的な選択肢の1つとなっています。一般的に、胃切除後はカルシウム吸収障害などにより骨量が減少し、将来的に骨粗鬆症や骨折のリスクが高まることが知られています。噴門側胃切除術は従来 of 標準治療であった「胃全摘術」に比べて、術後の骨量低下を防ぐうえで有効である可能性が考えられていますが、その詳細な比較は十分にされていません。本研究では、胃癌の手術を受けられた患者さんを対象とし、日常診療で撮影されたCT画像を用いて術後の骨密度の変化を客観的に評価し、術式による影響の違いを明らかにすることで、将来の胃癌患者さんの長期的な生活の質（QOL）向上を目指します。こうした研究を行う際には、診断や治療の経過中に記録された病名、投薬内容、検査結果、画像データなど人の健康に関する情報（「情報」といいます）を用います。ここでは、既に保管されているこうした情報の利用についてご説明します。

### ・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

群馬大学医学部附属病院総合外科で、胃癌のため手術治療（噴門側胃切除術または胃全摘術）を受けた患者さんの診療情報を使います。術前や術後に撮影されたCT画像を用いて骨密度（CT値）を計測し、術式による骨量減少の推移の違いや骨粗鬆症のリスク因子を評価します。本研究は既存のカルテ情報と画像データのみを用いるため、この研究を行うことで、患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。

### ・研究の対象となられる方

群馬大学医学部附属病院総合外科において、2017年6月1日から2024年4月30日までに生検で胃癌と確定され根治目的の噴門側胃切除術または胃全摘術を受けられた方で、約175名を対象にします。対象となることを希望されない方は、相談窓口（連絡先）へご連絡ください。希望されなかった方の情報は、研究には使用しません。なお、代諾者からの参加拒否の申し出も受け付けています。

この場合の代諾者とは、研究の対象となられる方の配偶者、父母、兄弟姉妹、子・孫、祖父母、同居の親族またはそれらの近親者に準ずると考えられる者となりますが、未成年者を除きます。ただし、対象となることを希望されないご連絡が、論文等に公表される以降になった場合には、ご希望に添えない可能性があることをご了承ください。

#### ・研究期間

試料・情報を利用又は提供を開始する予定日は2026年6月1日です。研究を行う期間は医学部長承認日より2031年3月31日までです。

#### ・研究に用いる試料・情報の項目

群馬大学医学部附属病院総合外科において、対象期間内に胃癌の手術治療を受けた患者さんの情報を収集します。電子カルテから、背景因子(年齢、性別、BMI、骨粗鬆症・糖尿病・関節リウマチ等の合併症、喫煙・飲酒の既往、骨折の家族歴、ステロイド等の骨代謝に影響を及ぼす投薬歴、女性の場合は閉経の有無、日常生活における活動量 [Performance Status])、腫瘍に関する情報(占居部位、病理学的進行度(pT、pN、pStage)、術前治療の有無)、採血結果(アルブミン、血中カルシウム値、白血球数、血球分画、コレステロール値)、手術に関する情報(手術日、術式、再建法、出血量、手術時間、周術期合併症)、術後経過(再発の有無、生存および死亡)、画像診断情報(術前および6、12、18、24ヶ月)ルーチン単純CT画像を用いた第11胸椎の骨密度(CT値)測定結果)といった情報を収集します。

#### ・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはありません。また、本研究により被験者となった患者さんが直接受けることのできる利益及び不利益(リスク)はありませんが、将来研究成果は胃癌患者さんの術後QOL維持と健康に貢献できる可能性があると考えています。

#### ・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学大学院医学系研究科総合外科学講座においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

#### ・試料・情報の保管及び廃棄

この研究に参加している間、あなたの健康状態、治療内容などの個人データは、あなたの個人情報に記載されていない個人情報を加工したデータ（コード化したデータ）として、厳重に保管されます。あなたの個人データは、管理責任者（佐伯浩司）が規制要件などに従って定められた期間保管します（個人データは2035年3月31日まで保管します）。臨床データは群馬大学外科学講座研究室内のPCに、PCおよびファイルにパスワードをかけた状態で保管します。保存期間が終了した後または同意を撤回された場合、あなたの個人を識別できる情報を取り除いた上でデータ抹消ソフトを使用し廃棄します。

保管場所：群馬大学大学院医学系研究科総合外科学講座

#### ・研究資金について

この研究を行うために必要な研究費は、群馬大学で管理されている総合外科学講座の委任経理金にて行います。

#### ・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われたいのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

#### ・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

#### ・研究組織について

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

この研究は群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学グループが主体で行います。群馬大学における癌の診断や治療を行っている組織になります。

研究責任者

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：講師  
氏名：佐野 彰彦  
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：医員（大学院生）  
氏名：塩井 生馬  
連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：教授  
氏名：佐伯 浩司  
連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学 未来先端研究機構  
職名：准教授  
氏名：横堀 武彦  
連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：准教授  
氏名：酒井 真  
連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：助教  
氏名：木村 明春  
連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学  
職名：助教（病院）  
氏名：熊倉 裕二

連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学

職名：助教

氏名：栗山 健吾

連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学

職名：助教

氏名：中澤 信博

連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学

職名：助教（病院）

氏名：館野 航平

連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学

職名：医員（大学院生）

氏名：上原 弘聖

連絡先：027-220-8224

所属：群馬大学大学院 医学系研究科 総合外科学

職名：医員（大学院生）

氏名：清水 祐太郎

連絡先：027-220-8224

・ 研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ

遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

**【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】**

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科総合外科学講座 講師  
氏名：佐野 彰彦  
連絡先：〒371-8511 群馬県前橋市昭和町 3-39-22 Tel：027-220-8224

上記の窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 ※他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
  - ①試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
  - ②利用し、または提供する試料・情報の項目
  - ③利用する者の範囲
  - ④試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
  - ⑤研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法